

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/09/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.78	0.06
JPY/THB	0.2426	0.0004
USD/JPY	147.47	0.01
EUR/THB	38.08	-0.23
EUR/USD	1.0643	-0.0087
USD/CNH	7.290	0.018
SGD/THB	26.24	-0.01
AUD/THB	23.04	0.11
USD/INR	83.04	0.06
USD Index	105.41	0.64

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.730	-0.030
10Y (THB)	2.975	-0.061
5Y (USD)	4.419	0.035
10Y (USD)	4.286	0.038

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,914.4	0
WTI (Oil)	90.16	1.64
Copper	8,417.5	0.5

Stock

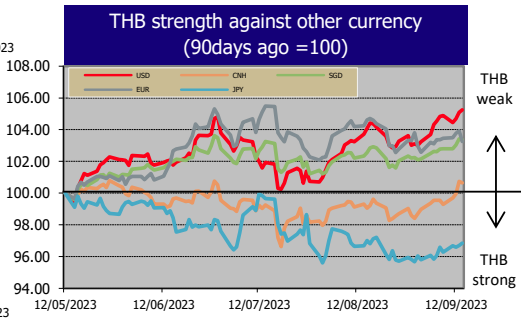
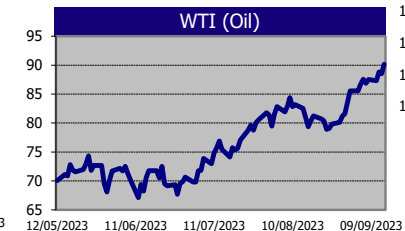
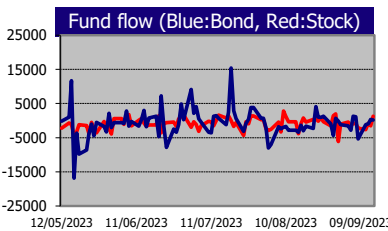
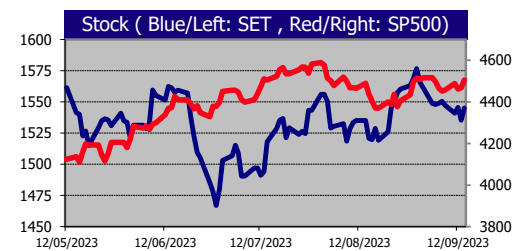
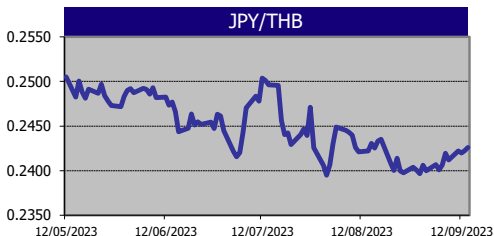
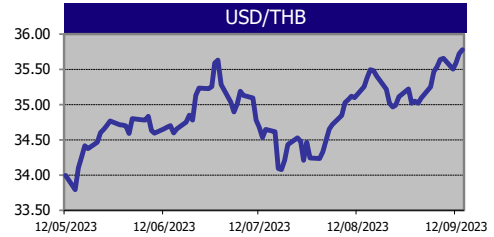
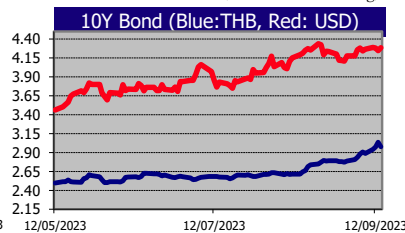
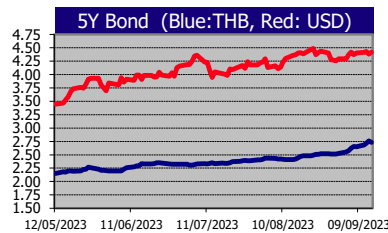
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,545.14	9.83
NIKKEI (JP)	33,168.10	461.58
DOW (US)	34,907.11	331.58
S&P500 (US)	4,505.10	37.66
SHCOMP (CN)	3,126.55	3.48
DAX(GER)	15,805.29	151.26

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,246	2755.9
Bond net flow	193	-187.1

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツはわずかに上昇。35パーツ台後半で取引を開始。前日海外時間に発表された米8月CPIの影響を引きずってか35パーツ台半ば付近まで下落し、その後上下する場面が見られた。ただ、基本的にドルパーツは底堅い推移を見せ、バンコク時間終盤にかけてはオープンと同水準まで戻し海外時間へ。注目されたECB理事会では予想外に0.25%の利上げを決定。その直後に発表された米8月小売売上高をはじめとした経済指標は軒並み市場予想を上回ったことが確認され、ドルパーツのボラティリティが高まったものの水準を変えるには至らず。そのまま35パーツ台後半での推移が続き、35.78レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は横這いでの推移。147円台前半で取引を開始。昨日の米8月CPIの結果を受けてドルが弱含む展開となる中、ドル円は147円ちょうど付近まで下落し、しばらく147円台前半での推移が継続。海外時間に入り、米8月小売売上高、PPI、新規失業保険申請件数等の米国経済指標が総じて良好な結果であることが確認され、147円台半ばまで上昇。一時147円台前半まで失速する場面も見られたものの、ドル買い基調根強く終盤には再度147円台半ばまで戻し、147.47レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

注目された13日米8月CPIは概ね市場予想通りの結果となったが、今後は主要中銀の金融政策決定会合(14日ECB、20日FOMC、22日BOJ、27日BOT)へと注目が集まる。昨日14日、ECBは10会合連続となる利上げを実施、中銀預金金利を0.25%引き上げ、過去最高となる4%とした。ラガルド総裁は、金利がピークに達したと呼ぶことはできないと述べたが、大方の市場関係者は、ユーロ圏の成長予想が各年下方修正された厳しい経済見通しを指摘、ECBは利上げを完了、一段の利上げは一層の痛みを引き起こすとの見方が大層を占めた。利上げ後、EURUSDは5月以来の安値水準に下落した。結果としてECBは、利上げサイクル停止を織り込む結果となったが、次は20日FOMCに注目が集まる。(前川)